

e-Signage Sで各店舗のディスプレイを一括管理 店舗スタッフの作業負担なく、多彩な情報発信が実現



オカダヤ 新宿アルタ 生地館 (70V型)

導入先

株式会社 オカダヤさま



- 東京都新宿区
- 1927年創業。生地類や毛糸手芸用品の輸出入及び販売を主な事業とされる。生地類の販売をメインとする「オカダヤ」、手芸用品・ハンドメイド材料の専門店「マーノクレアル」など4つの店舗業態を展開。



マーノクレアル 二子玉川ライズ店 (40V型)

導入商品

インフォメーションディスプレイ

- PN-E703 (70V型) ×4台
- PN-E603 (60V型) ×2台
- PN-B401 (40V型) ×10台

e-Signage S (コンテンツ配信表示システム) クラウドサービス

- 2018年2月、東京都内と神奈川県内の10店舗にPN-B401×10台を、8月に移転オープンした新宿アルタ店にPN-E703×4台、PN-E603×2台を導入。

こんなソリューションを実現しました。

導入前の課題

これまでポスターを使ってキャンペーン情報やお奨め商品などをPRしてきましたが、近年当社で制作しているSNS向け手芸の「手づくり動画」も店頭で流したいと考え、ディスプレイ導入を検討しました。ただ、運用面ではスタッフになるべく負担をかけないことが条件でした。

e-Signage Sで本社からディスプレイを一括管理。各店舗スタッフに負担をかけず映像配信が実現。

動画による訴求はアイキャッチ効果が高く、さっそく商品への問合せが増えるなど売上拡大に貢献。

什器埋込み設置に薄型・軽量タイプ、イーゼル設置にコントローラー内蔵型が選択できるラインアップに満足。



株式会社オカダヤ
営業本部
販売促進課 課長
田中 正俊さま

■ 導入の背景

スタッフの作業負担を最小限に抑えて、店舗からの情報発信を強化したい。

店舗ではこれまで、キャンペーン情報やお奨め商品のPRなど、ポスターを使ってご案内をしてきましたが、ポスター掲出の手間や店舗間の情報のタイムラグを無くすため、デジタルサイネージ導入の検討を始めました。また、近年当社では、公式SNS用に手芸の「手づくり動画」を制作しており、それを店舗でも配信したいと考えていました。ただ、ディスプレイの運用に関しては、各店舗スタッフに負担をかけない形で導入することが条件でした。

■ 選ばれた理由

e-Signage Sで業務の合間に手軽に更新可能。シャープのサポート体制も大きな決め手に。

メーカー選定にあたっては、配信システムの使いやすさをまず重視しました。シャープのショールームでコンテンツ配信表示システム「e-Signage S」の説明を受けた際、専門的な知識がなくても使いやすいユーザーインターフェースとシンプルな操作性を評価。本社のスタッフが、業務の合間に短時間で作業ができると考えました。また、シャープは運用方法に関する細かな質問へのレスポンスも速く、ディスプレイ導入後のサポート体制が充実していたことも、採用の大きな決め手になりました。

■ 導入後の効果

各店舗のディスプレイを本社で一括管理。表示した商品への問合せがさっそく増加。

旗艦店の新宿アルタ店には、大画面でインパクトのある訴求をしたいと考え、70V型と60V型を計6台採用。薄型・軽量仕様で、什器に埋め込む形でスッキリと導入できました。その他の店舗には40V型を導入。コントローラー内蔵型のため表示用PCが必要なく、イーゼル上にコンパクトに設置できました。コンテンツ更新や配信スケジュールは本社のe-Signage Sで一括管理しており、店舗スタッフには負担がない点も満足しています。導入後、ディスプレイを見て興味を持ったお客さまから商品の問合せもいただくなど、さっそく効果を実感しています。

■ 今後の展望

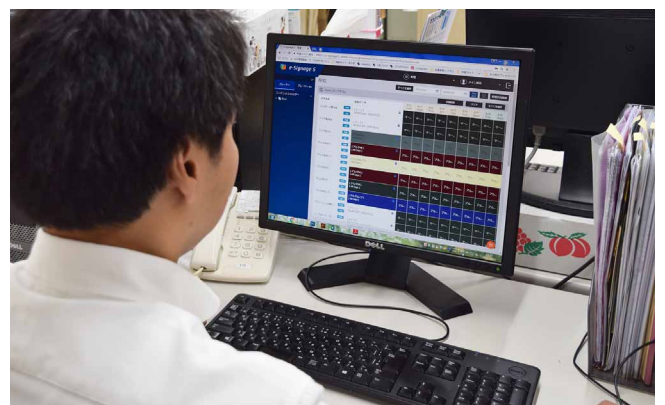
ディスプレイの店頭設置を今後は標準化。見せ方の工夫で導入効果をさらに高めたい。
新店・改装オープンの際にはディスプレイ導入は必須と考えており、それらもe-Signage Sで一括管理していく予定です。また、各コンテンツごとの反響を検証しながら、より効果的な見せ方を工夫していき、さらなるPR強化につなげていきたいと考えています。



新規オープンの新宿アルタ店では什器に埋め込む形でスッキリ設置



ディスプレイをご覧いただいたお客さまからの問合せが増加



本社の管理用PCで各店のディスプレイを一括管理